

センコー・福山通運が共同輸送を開始 ～TSUNAGU STATION を活用し、輸送力の減少問題解決へ～

センコー株式会社(本社:大阪市北区、社長:大越 昇、以下「センコー」と福山通運株式会社(本社:広島県福山市、社長:小丸 成洋、以下「福山通運」)は、2025年5月30日より、センコーの中継輸送専用施設「TSUNAGU STATION 浜松^{※1}」を活用した企業の枠を超えた共同中継輸送(以下「本取り組み」)を開始しました。



(TSUNAGU STATION 浜松でのドッキングの様子)

動画リンク→https://youtu.be/_7bMep8TWoU

センコーは西日本向け、福山通運は東日本向けの貨物を多く担っています。こうした地域特性を相互に補完し合い、効率的な運行体制の構築を目指して、両社の業務提携を行いました。

本取り組みでは、センコーのトレーラーシャーシを両社で共有し、「TSUNAGU STATION 浜松」を中継拠点としてトレーラー・トラクター方式^{※2}による貨物のドッキングを実施します。センコーは神奈川発、福山通運は大阪発の貨物を浜松で交換しUターンすることで、輸送の効率を高めます。

※1 TSUNAGU STATION 浜松: 貨物の積み替えや一時預かり、配達依頼、休憩施設などを備えた中継輸送専用の施設。

※2 トレーラー・トラクター方式: 中継拠点でトラクターの交換をする方式のこと。

<関連リンク>

・TSUNAGU STATION 予約システムリンク:

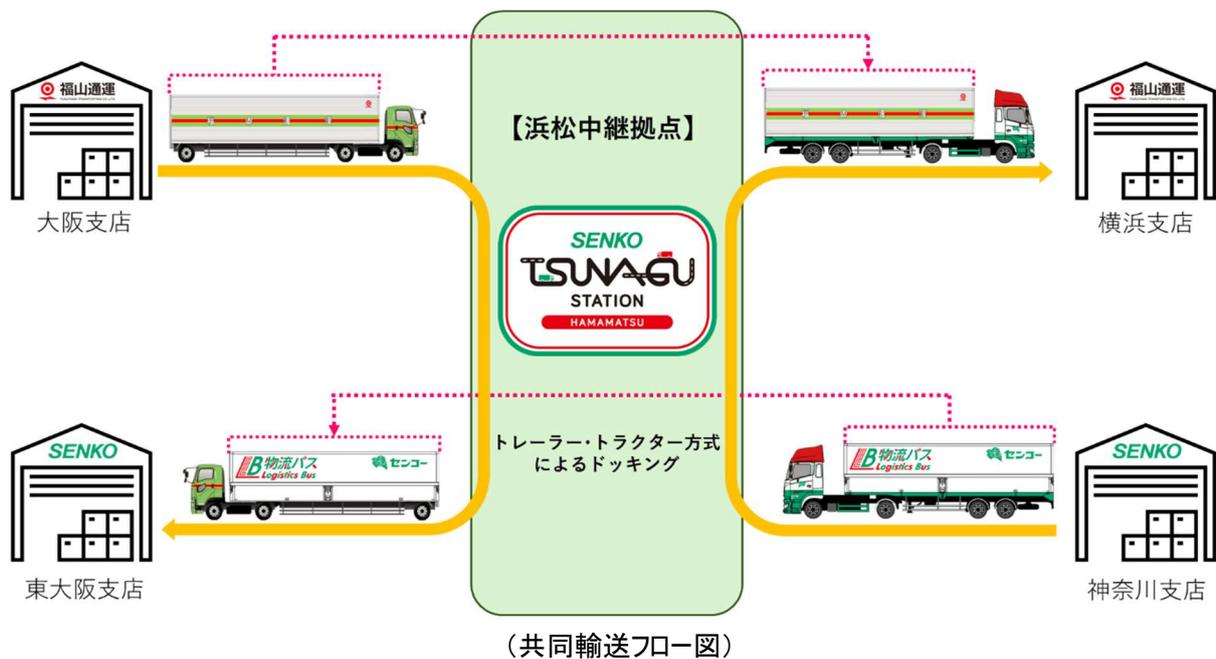
<https://www.tsunagu-station.senko.co.jp/>

・中継輸送施設「TSUNAGU STATION 浜松」が正式オープン ～1月17日より、会員登録受付開始～

<https://www.senko.co.jp/jp/news/520/>

・人と荷物をつないで、業界全体の人手不足解決を目指す～浜松で中継輸送の休憩施設を増設、物流センターを新設～

<https://www.senko.co.jp/jp/news/523/>



本取り組みにより、週5日の安定的な幹線輸送を実施し、輸送力不足といった物流業界が直面する課題への対応が期待されます。また、両社の長距離輸送における1人2日運行の撤廃が可能となり、労働環境の改善および違法運行の遂行、ドライバー不足の解消に寄与することができます。

今後は、両社が進める「ダブル連結トラック」の活用も視野に入れた取り組みを展開し、さらなる効率化を進める予定です。

センコーと福山通運は、物流業界における課題を解決すべく今後も協業を続け、持続可能な物流ネットワークを構築し、物流業界全体の成長に貢献してまいります。